



令和5年10月26日
九州地方整備局

みなとオアシスで安全・安心な旅行環境を整備

～「みなとオアシス^{あまくさうしづか}天草牛深」に支援決定～

- 令和5年10月26日、熊本県天草市の「みなとオアシス天草牛深」が、観光庁の補助事業である「災害・急病等危機管理対応事業」の補助対象として、補助金の交付を受けることが決定しました。
- 九州地方整備局では、みなとオアシスにおける訪日外国人旅行者の安全・安心な旅行環境の整備を通じて、みなとを核とした地域活性化の取り組みを支援します。

1. 補助事業の概要（別紙－1）

「災害・急病等危機管理対応事業」は、災害、急病等の非常時における訪日外国人旅行者の安全・安心対策の推進を図るため、観光施設等における衛生環境の強化、災害時の観光施設等における避難所機能の強化、災害時の観光施設等における多言語対応強化に加え、医療機関における訪日外国人患者受入機能強化、地方公共団体の災害時等における観光危機管理の強化を支援する観光庁の補助事業です。

2. 「みなとオアシス天草牛深」における事業の概要（別紙－2）

みなとオアシス天草牛深の代表施設「うしづか^{かいさいかん}海彩館」において、衛生環境の強化のためのトイレの洋式化を行い、訪日外国人旅行者が我が国を安心して旅行できる環境を整備します。

- 事業内容： 衛生環境の強化のためのトイレの洋式化
- 事業者： 天草市
- 総事業費： 3,691.6千円（補助額1,845.8千円）
- 事業期間： 令和5年度

【参考】

- ・「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。
(別紙－3)
- ・「みなとオアシス天草牛深」は、熊本県天草市のうしづか海彩館、芝生広場、ウォーキングデッキ、フェリー発着所、浮棧橋を構成施設として、天草市が設置し、牛深みなとまちづくり協議会が運営するみなとオアシスです。(別紙－4)

<問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室長 野口 博之 (のぐち ひろゆき)

課長補佐 島田 雅志 (しまだ まさし)

Tel:092-418-3340 (代表) 092-418-3379 (直通)

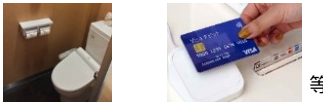
災害、急病等の非常時における訪日外国人旅行者の安全・安心対策の推進を図るため、観光施設等における衛生環境の強化、災害時の観光施設等における避難所機能の強化、災害時の観光施設等における多言語対応強化に加え、医療機関における訪日外国人患者受入機能強化、地方公共団体の災害時等における観光危機管理の強化を支援します。

【災害・急病等危機管理対応事業】のポイント

- 補助メニューについて
「観光施設等における衛生環境の強化」、「災害時の観光施設等における避難所機能の強化」、「災害時の観光施設等における多言語対応強化」、「訪日外国人患者受入機能強化」、「災害時等における観光危機管理の強化」の5つのメニューとなります。
- 補助対象事業者について
補助対象施設を設置し、若しくは管理する者又は観光地における店舗・事務所等を運営する者であれば、地方公共体、民間事業者等が補助対象事業者となります。（補助メニューによりますが、観光施設等として、道の駅、みなとオアシス等も対象とし、医療機関、地方公共団体も対象となります。「災害時等における観光危機管理の強化」については、地方公共団体のみとなります。）
- 優先採択について
指針に基づき、外国人旅行者の安全確保を行う、「観光危機管理計画」を策定した地域、「地域防災計画」等で訪日外国人旅行者の避難計画を定めた地域における事業、日本政府観光局により上位のカテゴリーに認定されている又は認定の見込みがある観光案内所を補助対象とする事業は優先的に採択します。
- 補助率について
上記5つのメニューでの、補助率は何れも、補助対象経費の2分の1以内となります。
（「災害時等における観光危機管理の強化」は2分の1かつ上限500万円）
- 地域要件について
市区町村の要件はありません。


■衛生環境の強化

和式便器の洋式化
非接触式
キャッシュレス
決済環境の整備



■災害時の避難所機能の強化

非常用電源装置の設置 防災トイレの整備




■災害時の多言語対応強化

デジタルサイネージの整備
翻訳機器等の整備



■訪日外国人患者受入機能強化

無料公衆無線LAN環境の整備
翻訳機器等の整備



■観光危機管理の強化

観光危機管理計画の策定及び訓練の実施を支援



- 事業内容：衛生環境の強化のためのトイレの洋式化
- 対象施設：みなとオアシス天草牛深 あまくさうしぶか うしぶか海彩館 かいさいかん
- 事業者：天草市
- 総事業費：3,691.6千円（補助額 1,845.8千円）
- 事業期間：令和5年度



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに作成

●観光施設等における衛生環境の強化のためのトイレの洋式化

- ・整備概要：和式便器の洋式化 7基
- ・整備場所：うしぶか海彩館

みなとオアシス天草牛深



●トイレの洋式化
訪日外国人旅行者が我が国を安心して旅行できる環境を整備するため、みなとオアシス天草牛深 うしぶか海彩館のトイレを洋式化 [洋式化率 現在 36% 整備後 100%]

■：みなとオアシス代表施設
■：みなとオアシス構成施設

うしぶか海彩館

天草下島の牛深地域における水産観光の拠点施設として建てられた施設で、美しい弧を描く牛深ハイヤ大橋と一体となった、市場のような大屋根におおわれた開放的な空間が特徴。（H23.11.25みなとオアシス登録、H27.4.15道の駅登録）

施設には、水産加工物の販売コーナーや新鮮な魚介を使ったレストランがあるほか、観光案内所や路線バス・フェリーの発着所も併設されており、陸路と海路をつなぐ拠点となっているため、移動の途中に立ち寄りやすく、気軽に牛深の食や文化を体験することができる施設となっている。



事業実施箇所（うしぶか海彩館）



和式便器の洋式化 7基
(東棟トイレ 4基)
(西棟トイレ 3基)



「みなとオアシス」の概要

みなとオアシス所在港湾の一覧

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設として、国土交通省港湾局長が申請に基づき登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客施設、展望施設、多目的ホール
- ・観光案内施設
- ・駐車場、トイレ、津波避難タワー
- ・産地直売施設、レストラン など



標章
(シンボルマーク)

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など

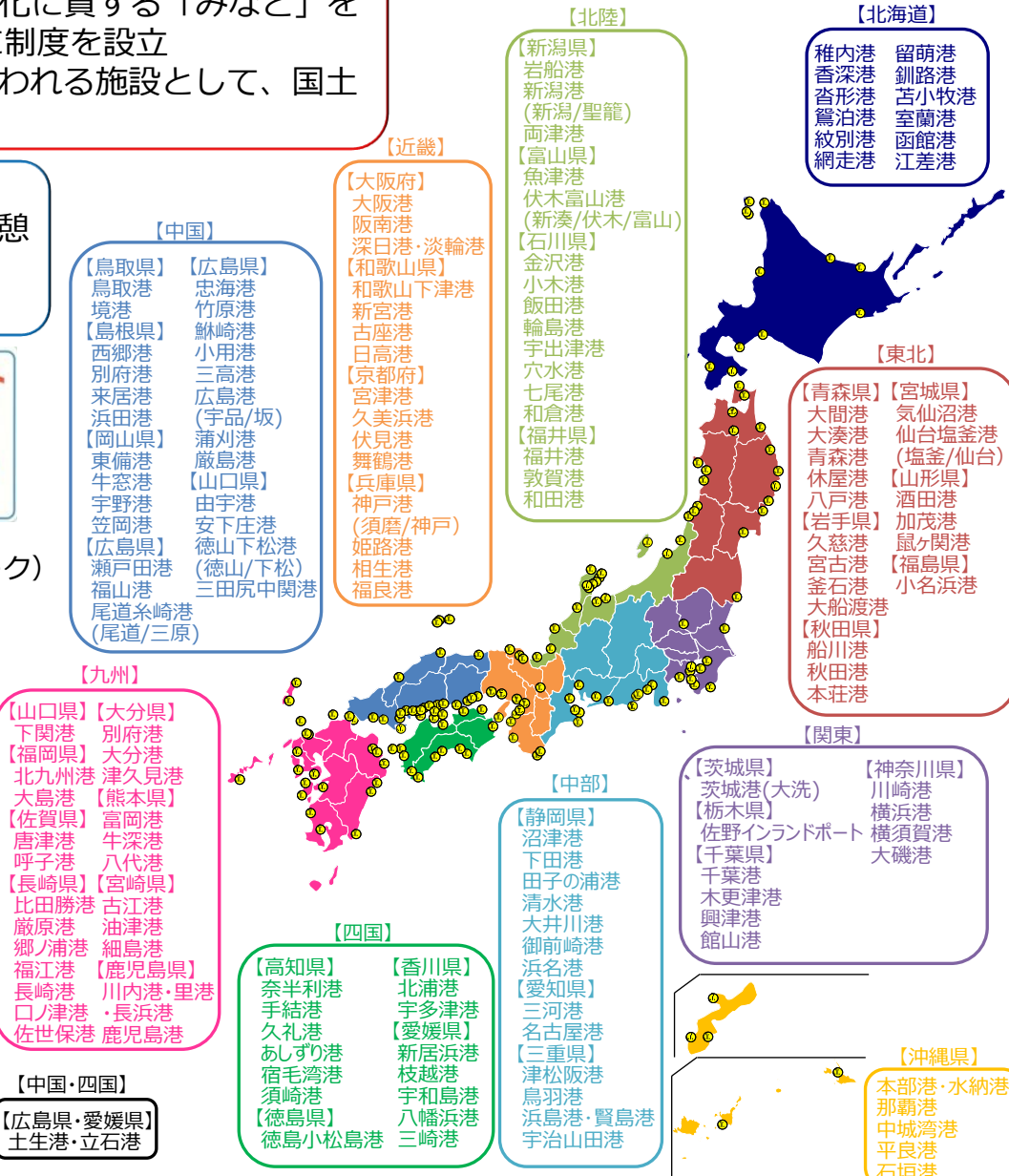


構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況

登録数 **160箇所**
(令和5年10月11日時点)





国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに作成



【基本情報】	
設置者	天草市
運営者	牛深みなとまちづくり協議会
所在港湾	牛深港【地方港湾】
港湾管理者	熊本県
登録日	平成23年11月25日（九州地方整備局長） 平成29年2月16日（港湾局長）

【代表施設】



【主なイベント】

